



携 ま ず 屈 せ ず が ん ば ろ う 釜 石 ！

箱 崎 白 浜 地 区

発行：平成 26 年 7 月  
発行元：釜石市復興推進本部

# 復興まちづくり協議会・地権者連絡会 ニュースレター

## 復興まちづくり協議会・地権者連絡会を開催しました

箱崎白浜地区における復興事業のうち、防潮堤の計画、これまでの経緯、土地利用計画、事業実施スケジュール、箱崎半島線の進捗状況について説明し、参加者の皆様と意見交換を行いました。

開催概要	開催日：平成 26 年 6 月 29 日（日）	時 間：15：00～16：10
	場 所：仮設集会場（箱崎町）	参加人数：35 人

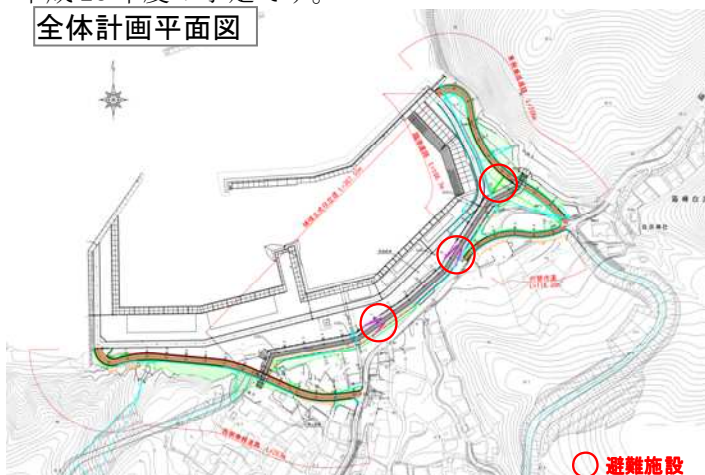


## 防潮堤の計画について（下図参照）

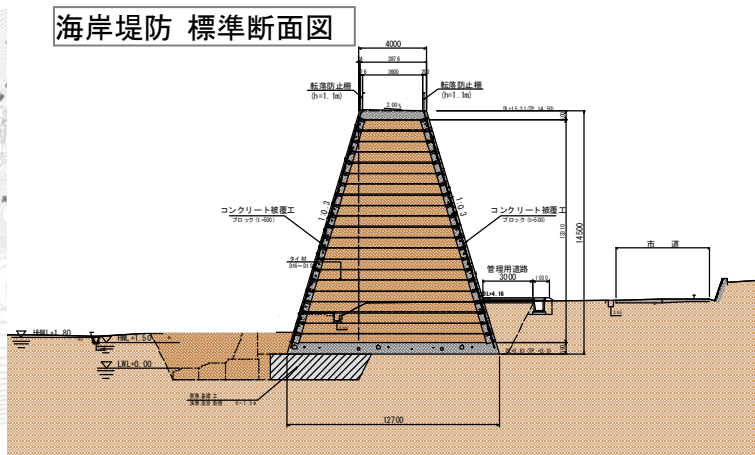
全体計画平面図のとおり、防潮堤計画はほぼ固まっており、高さが今の防潮堤よりも約 8m 高くなり、山づけする場も若干変わって奥まで入ります。基本的に門扉は付けず、この○が付いているところに、今もある階段を付ける予定です。茶色の道路が付け替えを行う市道ですが、漁港に入るにはこのどちらかを使って入るようになります。

海岸堤防標準断面図のとおり、新しい防潮堤は高さが 14.5m で、先述のとおり今より 8m 高くなります。完成は平成 28 年度の予定です。

全体計画平面図



海岸堤防 標準断面図



【別資料 4 ページ】

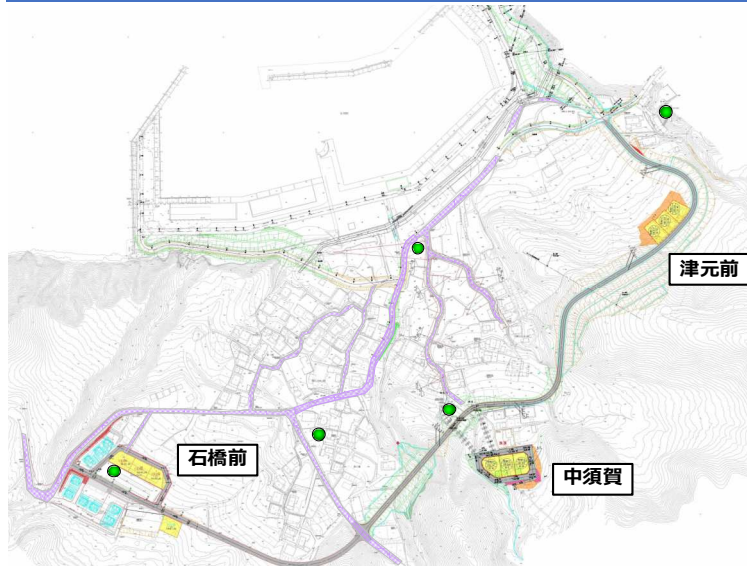
【別資料 5 ページ】

## これまでの経緯について

## 土地利用計画について

### 最新の土地利用計画図

- 平成 25 年 2 月 11 日（月）  
浜のすまいを考える会  
●土地利用計画について意見交換  
→ ご意見をふまえた計画の見直し
  - 平成 25 年 4 月 29 日（月）  
まちづくり協議会・地権者連絡会  
●前回の意見を反映させた土地利用計画の提示  
●今後のスケジュール ●災害危険区域の設定  
→ 協議会でのご意見をふまえた計画の見直し
  - 平成 25 年 12 月 15 日  
安全祈願祭
  - 平成 26 年 2 月 14 日  
現地に丁張※を設置
- ※丁張…設計図面に示された位置と高さを現場に表示するもの



【別資料 11 ページ】

平成 26 年 6 月 4 日～6 月 6 日

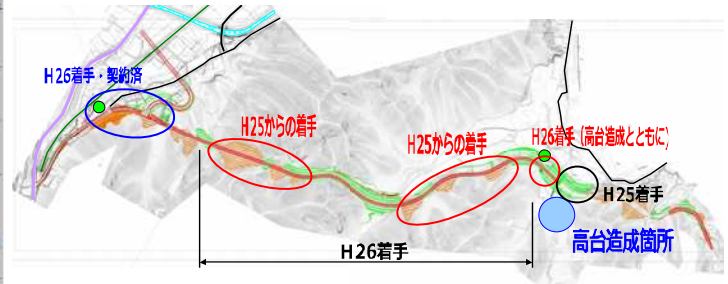
## 事業実施スケジュールについて

地区	項目	平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度			
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	
箱崎白浜	まちづくり協議会	4/29				現時点 6/29											
	設計・協議	→				→				→				→			
	用地買収	→				→				→				→			
	造成工事	→				→				→				→			
	現場見学会	→				→				→				→			
	自力再建住宅	→				→				→				→			
	移転跡地整備事業	→				→				→				→			
	復興公営住宅	→				→				→				→			
		→				→				→				→			
		→				→				→				→			

【別資料 20 ページ】

※進捗状況に応じて前後します。

## 箱崎半島線の進捗状況について



※平成 28 年度末完成を目指す



## このような意見をいただきました

- 防災集団移転促進事業（高台移転事業）について、自力再建者に対する事業が予定どおり進捗するようお願いしたい。  
津波災害地（災害危険区域）の今後の跡地利用として、造成後に津波鎮魂碑の建設と祭りができる広場を造ってほしい。漁業集落の排水設備も必要である。

高台移転事業の早期完成は、今日、皆さまにお示した土地利用計画について了解をいただければ、すぐに設計を始め、7月着手を目指したいと思います。

跡地利用については、今年度跡地利用についての計画策定を予定しており、皆さまの意見を取り入れながら、排水設備整備と共に進めたいと思います。

- 白浜と箱崎間の道路が1本しかなく、もし崖崩れや何か問題が生じたときは孤立してしまう。仮宿・桑ノ浜間海岸道路を避難道路のようにして、何とか自動車が通れるように整備ができないものか？

仮宿から桑ノ浜に抜ける道路は、海側が絶壁、山側も急斜面で拡幅等は難しい状況であり、自動車1台程度が通れる形で建設課は管理をしていましたが、十分管理が行き届かないところもあると思います。そのため、落石など何かありましたらご連絡をいただき、道路管理者と建設課で協議し、通行止めにならないように対応したいと思います。

- 以前、岩手県交通に災害復興公営住宅付近へのバス停の新設をお願いした時は、道路が狭く無理だと言われたが、バス停から荷物を持って上がるのはとても大変である。バス停の新設をお願いしたい。

今、箱崎まで来ている「ここにこバス」は、家の前まで来てくれる便利さと、逆に事前に電話が必要な不便さがありますが、箱崎白浜まで運行延長して対応したいと考えています。10月1日から試験運行を実施したいと思っています。



- 防潮堤から下がった場所でも漁業作業をしており、ぐるっと回って避難するより速く逃げられるよう、西側（中央部）にも避難階段を付けてほしい。

（岩手県）それほど広くない今の幅くらいの階段しか設置できないと思いますが、東西の道路に移動するより近い方が確かに使われると思います。即答はできませんが、検討をさせていただきたいと思っています。

（市長）市と相談していただければと思います。

復興事業については、できる限り皆様の期待に応えられるよう進めていきたいと思っています。  
1日も早く工事を完成させたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



復興計画の事業進捗等については復興新聞や市のホームページでも公開しています。  
あわせてご覧ください。

■協議会等に関するお問い合わせ  
釜石市復興推進本部

TEL：0193-22-2111(内線 132)

FAX：0193-22-6120